

広報

昭和44年5月14日 第3種郵便物認可(1部10円)

編集と発行 鷹巣町役場総務課秘書係

☎(2)一1111

発行日 毎月1日・15日

印刷所 嶺秋北新聞社

〈町民憲章〉

からだをきたえ

しごとにはげみ

明るい町をつくります

たかのす

No. 295・49・9・15

宅地造成工事

順調にすすむ

町の重点施策の一つとして

綴子大堤、昭和両部落にかけ

て工事をすすめております宅地造成事業は、工事も順調にすすみ十一月中旬には分譲が出来るメドになりました。工事中の総面積は七万二千平方メートル(二万一千六百坪)で、宅地は一区画三百三十平方メートル

(百坪)程度とし、百四十区画程度の分譲を予定しております。また、団地内には八区画の幹線道路に五区画の支線、それに緑地帯を設けるなど環境のよい住宅団地が形成される

よう配慮されております。なお、分譲の日時などくわしいことは、決定次第広報でお知らせします。

(写真は、大堤、昭和両部落にかけての宅地造成工事)



342

待望の簡易水道完成

緑ヶ丘 水の心配なくなる

緑ヶ丘部落（大野尻・大向）に待望の簡易水道工事が完成、各家庭のジャグチからは、いきおいよく良質の水が豊富に流れています。

緑ヶ丘部落五十九世帯は、高台にあるため日照りが続くと地下水の水源が底をつき、特に昨年の記録的な日照り続きのときは、深刻な水不足に悩まされました。

これを機に部落、町が簡易水道施設の具体化にのりだし、このたびの完成をみたわけ

です。

なお、総工事費は一千五百三十四円で、一日の最大給水能力は四十五トとなっています。

工事は、同部落下の三九郎信橋横の地下水を五・五ワットの水中ポンプでくみあげ、

各部高台の圧力タンクに導入、ここで塩素滅菌し、それぞれの各家庭（ビニール管延長千三百二十六メートル）に給水してあります。

町長と語る会

堂ヶ岱と今泉で開く

町の政策や事業を広く町民のみなさんに知っていただき、また町民のみなさんの生の声を町政に反映させる「町長と語る会」が、今年も八月二十七日の堂ヶ岱を皮切りに、三十日今泉と続いて行ないました。

話し合いは、堂ヶ岱では道路、役場職員の執務体制、新設される野球場、各種委員の定数減などについての要望がだされました。今泉では、ス



町長と語る会 堂ヶ岱で



同上 今泉部落で

国民年金

老後と国民年金 敬老の日によせて

クールバスの運行、米代川の堤防、運動場の整備、簡易水道、墓地公園の造成などについての話がだされましたが、両部落ともカドミ問題については深くほり下げた話が出され、立毛検査やカドミの抜本的対策が望まれました。

語る会では、できるだけ早望については、できるだけ早く

九月十五日、敬老の日です。毎年この時期になると、各方面からお年寄りの問題が論じられます。健康の問題、生きがいの問題など、お年寄りをとりまく問題はたくさんありますが、やはり中心となるのは生活の費用、収入の問題ではないでしょうか。すべてのお年寄りが豊かな老後を過ご

すことができれば、他の問題は大きな小なり解決してゆくのではないかと思います。その意味からも、年金制度が重要だということになります。

ところで、国民年金の老齢年金には、七十歳以上のお年寄りに支給されている老齢福祉年金（月七千五百円）、六十歳以上七十歳未満のお年寄りに支給されている老齢特

別給付金（月五千五百円）、それに六十五歳以上のお年寄りに支給されている老齢年金として、十年年金（月一万四千五百十二円）があります。

つまり、国民年金なしで町民の老後は語れないといっても過言ではありません。お年寄りの話を聞いても、年金のことについての関心が何よりも高いことにびっくりさせられます。

国民年金の制度は、できてからまだ十五年しかたっていない若い年金ですが、このようにいつのまにか町民生活から切り離すことのできない制度になりました。これから町民に密着した年金制度として、更に大きく育てていただきたいものです。

議会 日誌

8月16日～8月31日

- 21日 新鷹巣橋建設陳情（県庁） 議長
- 22日 県道矢坂～糠沢線道路改良工事着工式 正・副議長
- 23日 土木常任委員会 第四回臨時会
- 26日 産業経済常任委員会 教育民生常任委員会
- 29日 日本共産党国会議員 団来町

訪ソ2週間の報告

「ユーラシアの友情で築く明日の秋田」を基本テーマに、第3回秋田県青年海外研修が8月13日から2週間にわたって、県内260名の青年がモスクワコースとシベリアコースに分かれ、ソ連各地を見学、交歓交流を深めて帰ってきました。

そこで、本町からモスクワコースに参加した栄字摩当碓谷喜寛君(22)、シベリアコースに参加した坊沢字柳岱屋敷佐藤茂延君(26)、綴子字宮本小笠原多貴子さん(21)の3人に訪ソの感想を記していただきました。

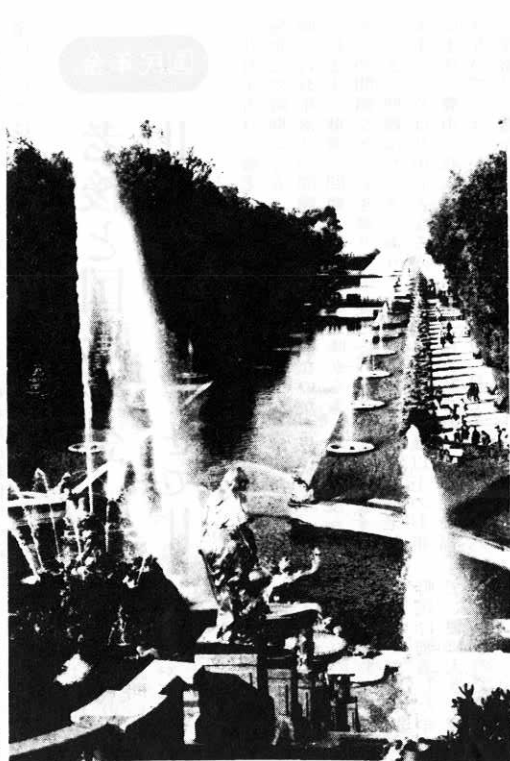
労働者は
週休二日制

碓谷喜寛

ユーラシアの友情で築く明日の秋田という基本テーマそれと、私達の班は「ソ連邦における家庭の現状」を研修テーマで行ってまいりました。そのサブテーマとして、①余暇をどう過ごすか、②親と子の対話、③親が子に対する期待、④家族構成の四つのテーマを、研修してきましたが、①のテーマでは、年少少女たちは、夏休の内二十六日間必ずピオネルキャンプで過ごしている。また青年達は各サークルに分かれて余暇を過ごしていた。②では、家庭は社会組織の基礎であり対話がさ

れているが、その内容は機会がなくて知ることができなかった。③のテーマでは、家庭へ入って研修できなく記録できませんでした。しかし、子供を社会主義に適應できるように期待していることは確かである。その点は日本と変わらないように思われました。④では、老人達は、たいいていの人は老人ホームへ入っているが、ただし都市からはなれたソホーズの一部の老人はそのまま家庭に入っているようであった。また、子どもは、都市では一人から二人、農村では二人から三人であった。結婚すると新しい家庭を作っている。以上がソ連邦における家庭の現状の大体のあらましです。次に私達が見学してきた所の内、二カ所を報告したいと思えます。一つは老人ホームです。ホームへは男六十五歳、女六十歳から入れる。私達が行ったホームには約二百人が自分の室(十四㎡、二十四㎡)を

待っていた。費用は無料で外出の際の乗物も全部無料でした。家族と会う場合は許可をもらってからでないと会えないようでした。次にソホーズですが、あまりにも規模が大きく驚きました。八十haの農



▲レニーグラード=夏の宮殿



碓谷喜寛君

佐藤茂延君

小笠原多貴子さん

ロシア人の人情

小笠原 多貴子

ナホトカまで船でたったの二十四時間、上陸してもほん

園でその内ハウスが五十四ha一つのハウスが一haという大きさです。中はトマト、キュウリ、温度は昼夜一定の温度が保たれていました。労働者は七百人、労働時間は八時間で週休二日制であった。住居は、アパートでその中には保育園、学校がありデパートまでありました。このほかたくさん、今後はこれら研修してきた事を生かし地域のために頑張っていきたいと思っています。

とうにシベリアなのかと、信じられないくらいでした。汽車の窓からは、白樺林がずっと見られ、市内は、公園や広場が沢山あり各家庭の窓には、必ずと言って良いほど花が植えられており、自然を大事にしていること、服装は質素で、町行く車も古びたものが多く、生活水準は、日本より劣るようだが、ロシア人の生活の余裕、大らかさが感じられ、したしみかわいてきた。私は、「ソ連の働く女性の現状」というテーマをもって、アンケート用紙を作成していきましたが、働く女性の地位や現状についての欄には、男女平等としか答えてくれず、職場での問題など、もっと深い考えを書いてももらえなかったのが、とても残念でした。

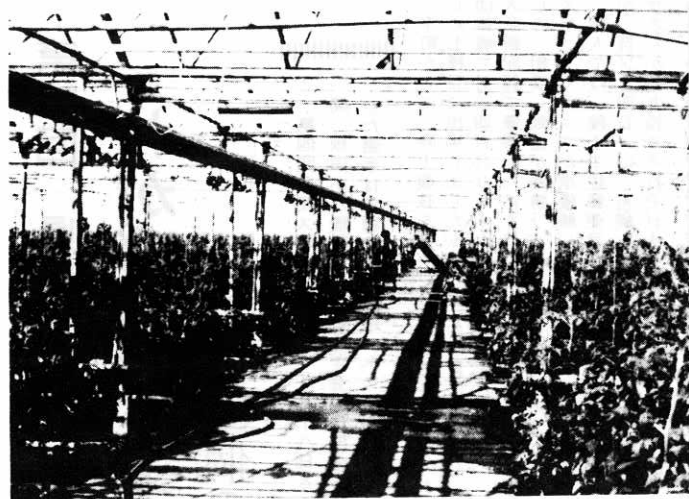
各要所見学の場所の所長や技師、また飛行機の翼に上り給油しているのが女性だった。そして、まったく平等であるという感じが感じられた。アンケートなどは警戒してか拒否したりくわしく書いてくれない人もあり、何か圧迫されているようで、日本人としての自由な発言権に幸わせを感じた。しかし、子供の教育についての欄には、二、三人が長々と書いてくれ、立派な社会人になる為の教え、協調性、母国愛、真の人間に、そ

のほか心から愛を与えたい、と答えてくれた。そして多くの幼稚園と保育所があり、設備も整っており、安心して母親が働けるようになっていくことに、とても魅力を感じた。シベリアは、まだ未開発な所が多く、これからの青年にとっても期待していた。授業料や寮費の無料、沢山の図書館、そして自然環境に恵まれたキャンプ場があった。ソ連での良い点を取り入れ、日本をふり返りながら、これからの私達の生活の中に、生

訪ソ研修を おえて

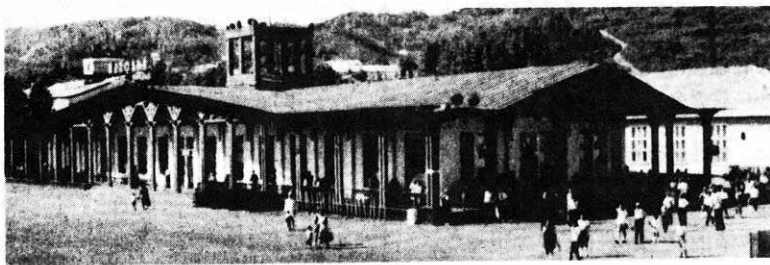
佐藤茂延

かしていききたいと思います。青年交流の時、挨拶に、「日ソ平和の為」と訳されたとき、となりにいたロシア青年が、私を見て拍手してくれた時、自分が日本の平和の為のかけ橋になっているのだと感じ、秋田県人としての誇りと、ロシア人の心のあたたかさに、強く感動した。



▲ソホーズの園芸ハウス＝ひとつのハウスが1ヘクタールもある

「ユーラシアの友情で築く明日の秋田」を合い言葉に我々は政治体制のまったく異なる巨大な地、ソビエト連邦ナホトカ港に大きな期待と不安を抱いて上陸した。ナホトカから汽車でハバロフスク、ここでモスクワコースとわかれイルクーツク、ブラーツク、ノボシビルスクとシベリア地方の現状を見学、各地でソ連の青年たちと交流を深め研修を積んで帰ってきました。少しでも両国の友好と親善を深めようと努めたものの今になって思えば、日程消化のためのみ無我無中で動きまわったような感じがし、きゆうにつかれがでてきたような感じがします。かぎられた字数の中なので全部の事を報告することはできないが、とくに感じた事にはばって報告してみたい。まずシベリアは私たちが想像



▲ナホトカ駅

していた以上に開発が進んでいました。発電所ができ、工業企業体ができ、団地がたちならびながらも公害のまったくしんばいのない緑と花のよき調和のとれたすばらしい地方でした。このシベリア地方開発を行なっているのは青年たち、ソ連の青年たちは自分



▲いたるところでみられるレーニン像

たちの国は、我々の手でつくらなければならぬという考えがとてつよく自分の国をほこりに思いとても大切にしています。街のいたる所に公園があり緑の芝生と美しい花、様々の噴水は市民の憩いの場となっており、いたる所にゴミバコが用意され公園や道路にはゴミはみあたらないほどきれいでした。又とても子供の教育を大切にしている国でもあります。各都市ごとに数多くの保育園や幼稚園があり、入りたい人はだれでも入れるようになっている。園の中には医者がおるため子供たちは時間がすぎてもこのついで遊んでい

られるため、子供の母親は安心して自分の子供をまかせられる、このことからソ連は労働婦人が多いという事でした。保母は五十人以上の一人の割り合いで園児を自分の子供のようにあつかっているなど、日本にとってはうらやましいかぎりでした。

十四日間と短い期間ではありましたが学んできたいろいろな経験をもとに、この研修はこれでおわったのではなく、これから私の生涯が我々研修生のはんどうのやくめであるという事をきまにめいじて、これからの地域活動に頑張っていくしたいと思います。

みんなの健康 みんなの国保

今月の医療費

区 分	総 数	1 当 世 帯 り	被保険者 1人当り
件 数	4,465件	1.2	0.4
日 数	17,999日	5.0	1.5
費 用 額	36,287,458円	10,085	2,927
対 前 年 比	124.4%	127.3	131.6
保険者負担分	25,250,415円	7,018	2,037
一部負担分	6,996,053円	1,944	564
公費負担分 (老人医療分)	4,040,990円 (3,825,560)	1,123 (1,071)	326 (4,392)
保険税1カ月 相 当	10,737,600円	3,004	869

(7月月報より)

時間外受診をさけよう

深夜、休日、時間外などの受診は、お医者さんに面倒をかけるばかりか、医療費の面でもかなりの多額にのびります。

深夜や休日に診療を受けるのは、よくよくの場合であることはわかります。

しかし、注意さえしていれば、これを避けることも、決して不可能ではありません。

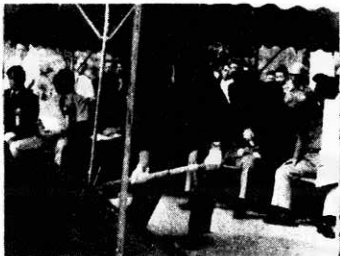
突然はげしい症状をおこす場合は別として、ふつう病気には何らかの前ぶれがあります。

明日は日曜ということを考えて入れて、前日のうちに診療をすませておく、ということは、すこしの注意でできることです。

とくに、慢性病の老人がたは、休日に受診しなくてよいようにしたいものです。

このような、心がけの積み重ねが医療費節約につながるのです。

▶クワ入れをする出川町長



また、県では未開通区間の田子ヶ沢地内九百二十メートルについても早急に開通したいとしておりますが、これが開通しますと、この路線地域のけいそう土等地下資源や森林資源開発のための産業道路として、また生活道路として重要な役割が果たされることになり、早期開通が期待されます。

山形県神町の第六師団第二十一連隊の伊藤二尉ら三十三名でブルドーザー、ダンプカーなどの機動力で三千万円の工事を今月末までに完成することにしております。

昭和四十一年十一月に県道に昇格した矢坂糠沢線(山本郡藤里町矢坂地内から本町の田子ヶ沢)一通り二本杉を経由して糠沢に至る延長十四、八三メートル、未開通区間の一通地内一、四五五メートルを自衛隊施工により荒通しする

一 通 地 内 自衛隊が荒通し

ことになり、その着工式が八月二十二日現地で行なわれました。

着工式では、松橋副知事、出川町長、杉山第六師団長が参入し早期完成と無事故を祈願しました。

第四回 県民スポーツ大会

わが町の選手大活躍

陸上で四個の大会新記録

第四回県民スポーツ大会は、八月十八日と二十四日、二十五日の三日間、秋田市八橋陸上競技場を主会場に開催されましたが、本町から参加した選手は各種目に大活躍、「スポーツの町」の名を高めました。

本町からは、陸上競技をはじめ七種目に出場しましたが、団体戦で男子四百リレーが大会新記録で優勝したのをはじめ、相撲、剣道が優勝、バスケ、テニスが準優勝。個人では、陸上で佐藤要君が二百リレーと四百リレーに、宮腰ヒサさんが砲丸投でそれぞれ大

一位 佐藤要(同) 52秒3
大会新
二十歳以上三十歳未満男子
五千リ
六位 大川洋一(鷹巣)
同男子走高跳
三位 高橋俊晴(綴子)
四十歳以上五十歳未満男子
千五百リ

三十歳未満女子砲丸投
一位 宮腰ヒサ(七日市)
九米10 大会新
同女子六十リ
三位 近藤カツ子(小ヶ田)
四位 戸島カオリ(坊沢)
(バスケ)トボール
男子の部 二位
女子の部 三位

五位 大川孝造(新田中)
同砲丸投
三位 米沢九六(綴子)
五十歳以上男子百リ
四位 戸島三八(坊沢)
六十代男子八百リ
三位 三浦由蔵(鷹巣)
男子四百リレー
一位 45秒5 大会新
篠内春光(七座)、桐越一英(鷹巣)、高橋俊晴(綴子)、佐藤要(糠沢)
二十歳未満女子四百リレー
一位 三位

(庭球)
男子Aゾーン 二位
男子Bゾーン 二位
(相撲)
団体の部
一位 斎藤公作(鷹巣)、長岐正則(七日市)、成田隆(鷹巣)、小田重良(鷹巣)
個人部の部
三位 斎藤公作(鷹巣)
(剣道)
団体の部
一位 近藤輝男(小ヶ田)、桜庭俊一(鷹巣)、山田剛(鷹巣)

県道矢坂糠沢線

秋の全国交通安全運動

自転車の事故防止を

生活道路網対策の推進も

秋の全国交通安全運動は、九月二十一日から三十日までの十日間実施されます。今回は、歩行者・自転車利用者の事故防止を重点目標として実施されます。

最近の交通事故の状況をみると、幸いにして死傷者数の負傷者数は減少しつつありますが、残念なことに子どもと老人の事故率は、他の年齢層に比較して高い率を示しています。

ます。

このことから、今年の秋の運動では、歩行者・自転車利用者の事故防止、特に子どもと老人の交通事故防止を重点目標とし、生活道路網対策の推進、交通安全教育の充

実の二つを柱にしたほか、鷹巣署管内では、安全運動の基本である①運転車の追越排除②歩行の確認横断③自転車利用者の合図励行④道路利用者占有物排除を推進事項に定め、次のような運動を展開します。

一、生活道路網対策の推進
▽スクールゾーンの整備充実

を図るとともに、スクールゾーン以外の住宅地域、商店街など、住民の日常生活が営まれる地域についても実情に応じ区域を指定し、交通規制の強化や交通安全施設の整備を推進する。

▽交通安全教育の充実
▽子どもに対しては、保護者特に母親ぐるみの指導を行ない、家庭における交通安全教育の充実をはかる。
▽老人に対しては、街頭指導をはじめ、老人クラブ活動、公民館活動など各種の機会を活用して、交通安全指導の徹底をはかる。

▽自転車利用者に対しては、安全な乗り方、点検整備、必要な道路標識、標示の見方および安全な通行路について、各年令層に応じ指導する。
▽運転者と利用者に対しては、子ども、老人、身体障害者など、弱い立場にある人々

に対する保護意識を高め、安全運転励行の指導を徹底する。

秋の交通安全運動にちなんで

鷹巣警察署

秋の交通安全運動が、二十一日から三十日まで展開されますが、この機会に現在までの事故状況についてお知らせします。

県内における今年の交通事故は、七月末までは昨年に比較して件数、死者、傷者とも大巾に減少するという極めて喜ばしい傾向を示しておりますが、八月に入ると死亡事故が連続し、一カ月で十五人も死亡、五百六十六人がけがをしております。一方、本町の状況は、昨年に比べ大巾に減少、八月は昨年のおおむね三分の一、件数五、傷者六でしたが、反面、八月中の違反検挙件数は六百四十四件、一月からの総検挙件数二千四百八十八件、これは昨年一年間の二百八十三件にあと四百件と追っております。

このように、違反者が多いという事は、潜在的事故加害者が多いという事で、事故が大巾に減少して来たと手放しで喜べる状態ではありません。特に、九月は例年死亡事故が多発し、過去五年間の県内の死者は平均二百六人で、年間最も死者の多い月でありま

広報まんがキャンペーン

敬老の日

独り居の老人には必ず声をかけましょう



かせなくなつてきております。LPガスは、十分な注意のうへ取り扱えば安全な燃料なのですが、一歩誤れば爆発、火災等一酸化炭素中毒などの事故をひき起こします。

この種の事故は年々増加の傾向にあり、燃焼器具の老朽、換排気措置の欠陥、燃焼器具の取り扱いの不適正などが原因となつています。日頃から次の点に注意し、未然に事故を防ぎましょう。

▽風呂場には、煙突と上下の換気口をつけましょう。
▽外出時、就寝前には、元栓を確実に閉めましょう。
▽使っていない元栓にはゴムキャップをはめ、ホースバンドで締めつけましょう。

LPガス事故を

未然に防ごう!!

最近、LPガスの普及はめざましく、家庭燃料として欠



▶国道七号線(深間地内)で去る七月居ねり運転による事故II一人死亡、一人は重傷で現在も意識不明

お知らせ コーナー



この欄はあなたへの
通知です。
かならず目をとめて
ください。

国民年金の 加入を促進

年金係では、国民年金強調
月間の一環として、年金未加
入者の実態調査と、加入促進
を行なっています。
明治四十四年四月二日以降
に生まれた方で、まだ国民年
金に加入していない方は、年
金係窓口に応じ込みください。
加入していないと、一生年金
がもらえなくなります。
年金についてのくわしい相
談は、毎月十七日(相談場所
＝国民会館)開設の相談日と
ご活用ください。

三 歳 児 の 健康相談

四十五年九月一日から四十
六年八月三十一日生まれの十
三歳児を対象に、健康相談
を行います。
三歳児は、育児期間の中で
最も大切な時期とされていま
すので、洩れなく受けるよう
にしてください。
日程は、次のとおりです。
10月15日(綴子 22日)七日

市・沢口 29日(坊沢・七座
11月5日(栄・掛泥・あけぼ
の町 12日(鷹巣(末広町・
太平町・米代町・東住吉町・
西住吉町・北新町・福住町・
松葉町・駅前・伊勢町・東仲
通・材木町・舟場・森館町・
新松葉町・学校通) 19日(鷹
巣(東横町・西横町・仲町
・大町・旭町・新旭町・西仲
通・三吉町・桜木町・元新町
・花園町・東旭町・西旭町・
栄町)

受付時間は、いずれも正午
から午後一時まで、鷹巣保健
所で行ないます。

海上保安学生募集

海上保安庁では、海上保安
大学校(四年)と海上保安学
校(一・二年)の学生を募集
しております。
▽受験資格＝昭和二十六年四
月二日以降生まれの男子で、
五十年三月まで高校卒業ま
たは高専三年修了見込み、
および大学入学資格検定に
合格した者。
▽受付期間＝十月十五日から
十一月七日まで
▽試験日＝①大学校学生十二

月七日、八日 ②学校学生
十二月八日

▽問い合わせ先＝第二管区海
上保安本部(塩釜市貞山通
三・四一) または秋田
海上保安部(秋田市土崎港
西一七・三五)

なお、合格入学者には給与、
被服支給のほか、授業料は無
料となります。

建築基準法による

特殊建築物の定 期報告について

建築基準法第十二条の規定
による特殊建築物の所有者
(管理者)は、災害等による人
身事故を未然に防止するため、
定期に当該建築物の敷地、構
造および設備について、法定
の有資格者に調査させ、その
結果を知事に報告しなければ
ならないことになりました。
したがって、今年度は学校、
劇場・映画館・観覧場・公会
堂・集会場・病院・診療所
(患者の収容施設を有しない
ものを除く)で、一定規模以
上の建築物の所有者(管理者)
は十一月末日までに所定の報
告をしてください。
なお、財団法人秋田県建築

消費者懸賞文募集

国民生活センターでは、次
の要領で懸賞文の募集を行な
っております。

テーマは、これからの消費
者(日常生活や具体的活動
をとおして、消費者の好まし
い像などについての考え)

原稿は必ずし、末尾に住
所、氏名、職業、年齢、連絡
電話番号を記入、本文は四〇
〇語原稿用紙十枚前後となっ
ています。

締め切りは十月三十一日ま
で、提出先は、東京都港区高
輪三の一三の二二 国民生活
センター懸賞文募集係。
発表は、月刊「国民生活」
五十年三月号誌上、本人に
直接通知いたします。

「鷹巣音頭」の レコードをお持ちの 方おられますか!

昭和三十八年頃に吹き込ん
だ「鷹巣音頭」のレコードを
お持ちの方はありませんか。
レコードは、ドーナツ盤で
作詞は能戸サタさん、作曲は

石川文称さんのものです。
もし、お持ちの方や、心あ
たりの方がいましたら、鷹
巣町商工会(電話二局一八五
〇番)にご連絡くださるよう
お願いします。

子ども会相撲大会

第七回子ども会相撲大会は、
九月十六日午前九時から東小
学校体育館で開催されます。
競技は、四年生以上の団体
戦と二・三年生の個人戦が行
なわれます。

大野尻・大向を 緑ヶ丘と改称!!

坊沢地区の大野尻・大向の
両部落では、部落民の総意に
より九月一日から、大野尻大
向を緑ヶ丘と改称しましたの
でお知らせいたします。

香典・返し

このほど次のかたから、香
典返しにと町社会福祉協議会
へ寄付金がありました。ご芳
志に深く感謝いたします。ご芳
向黒沢山内清松さんから
亡母サワさんの香典返し
二〇、〇〇〇円
▽脇神花田武夫さんから亡
母ツネさんの香典返し
二〇、〇〇〇円
▽太田松尾道夫さんから亡
母イサさんの香典返し

二〇、〇〇〇円

慶弔だより

8月16日～8月31日

誕生おめでとうございます

堀内妙子(貢 長女) 新田中
藤島祐子(昭次長女) 太田
松浦 隆(仁 長男) 西横町
長崎伊奈子(功二女) 北新町
畠山二(一和雄長男)あけぼの
木村康也(義勝二男) 材木町
津谷真由子(久正長女) 坊沢
大川直子(健一長女) 西仲通

二人の前途を祝福いたします

小松 博文 新田中
金田 美子 合川町
村馬 正男 青森県
成田 イチヨ 小森

おくやみ申しあげます

大川長太郎(69) 三の渡
武藤八郎右衛門(69) 坊沢
三浦 トク(72) 下町
藤島 辰治(69) 南鷹巣
石井 周治(76) 西旭町
花田 ツネ(84) 脇神
山内 サワ(80) 向黒沢
佐藤 太郎(75) 堂ヶ岱
津谷 アキ(72) 相善町
開発 高根(79) 栄町
前田 一郎(58) 川口